

発電所用くらげポリプ付着ネット回収死滅除去装置「シオタローJFPN型」

<p>概要・品質・性能</p>	<p>くらげのポリプ（子供）をネットに付着させて回収し死滅させて除去する装置。電極対を通過させることで瞬間的に死滅させ、再び海中に放置してポリプを付着させることを繰り返す。くらげを直接排除するのではなく、ポリプを死滅することで数年後にはくらげの発生を極限にまで低下させるのが狙い。ネットはポリエチレン製で耐海水性に富み強固なうえポリプが付着しやすい構造。くらげは成体からの有性生殖とクローンとして増殖するポリプのコロニーの無性生殖として世代交代が行われる。卵（プラヌラ）からポリプに変化し、漁港の岸壁面や護岸の壁、栈橋の裏など生息しやすい環境で浮遊しているときにネットに付着させる。ネットの巻上げや元の場所に戻すのは自動式。同社製のくらげ除去装置の採用が条件。回収装置だけで1,000万円程度。</p>	
<p>用途</p>	<p>① 火力発電所や原子力発電所の冷却用海水の取水システム</p>	<p>形態 共同研究開発 (同社製のくらげ除去装置の採用が条件) 相手先 各発電所、重電メーカー・メンテ業者 地域 国内に限る</p>
<p>実用化・情報</p>	<p>[試作・実験] 未了 [製造・販売実績] 無し [技術情報の提供] 技術資料、パンフレット、特許公報等、サンプル [情報提供者] 菱洋産業(株) 代表取締役 田川 英生 [連絡先] りそな中小企業振興財団 TEL 03-3444-9541 FAX 03-3444-9546</p>	<p>特許出願中 出願番号：特願2012 - 289396 出願日：平成24年12月8日 出願人：菱洋産業(株)</p>